

# 地域で支える介護保険

## 平成26年度実施状況

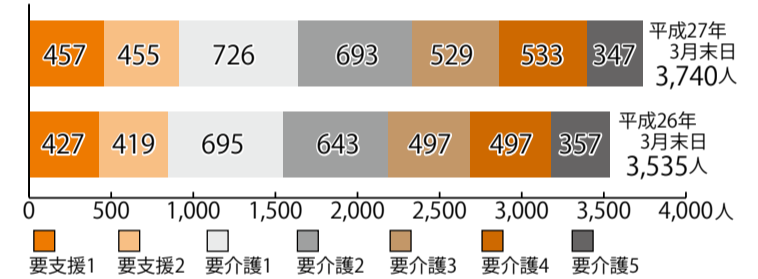
高齢者福祉課 ☎(50)1208

介護保険は、40歳以上の皆さんが納める介護保険料と国や自治体の負担金を財源に、高齢者の暮らしを地域全体で支える制度です。平成26年度の実績から、市の介護保険実施状況をお知らせします。

また、要介護（支援）認定を受けている人は、40歳から64歳までを含め3740人で、そのうち実際に介護サービスを利用している人は2940人で、大別すると在宅サービス利用者が79%、施設サービス利用者が21%です。認定者の増加により利用者も増えています。

給付費は2億2千万円の増。介護サービス費用は、利用する人が支払う利用者負担と介護保険からの給付でまかなわれています。平成26年度の給付費は総額5億3921万円、平成25年度より2億2354万円増加しています。種類別にみると、通所介護をはじめ、介護老人保健施設、訪問介護で増加しています。

グラフ① 要介護（支援）認定者数



市では、平成25年10月から小見川中央小学校、小見川東小学校および小見川南小学校通学区（利根川以北は除く）で、自宅からあらかじめ指定された目的地（病院・店舗や公共施設）までをドア・ツー・ドアで輸送する「乗合タクシー」を試験運行しています。集落が分散している、道幅が狭い地区など、従来の大型車による路線定期運行のバスでは対応が困難な地区に対し、セダン型のタクシー車両を使用し、デマンド交通（電話予約による需要に応じた運行）の有用性

や接続可能性などの検証を行ってきました。平成25年10月からの試験運行の結果、計画を上回る利用があり、対象地域の皆さんの生活の足として、定着してきていると認められました。については、10月1日から本格運行へ切り替えます。運賃などは今までと同様です。利用者からの要望が多かった、予約受付時間の緩和は、今までの1時間前予約から「30分前までに予約」へと変更します。 ※8時便は、前運行日に要予約

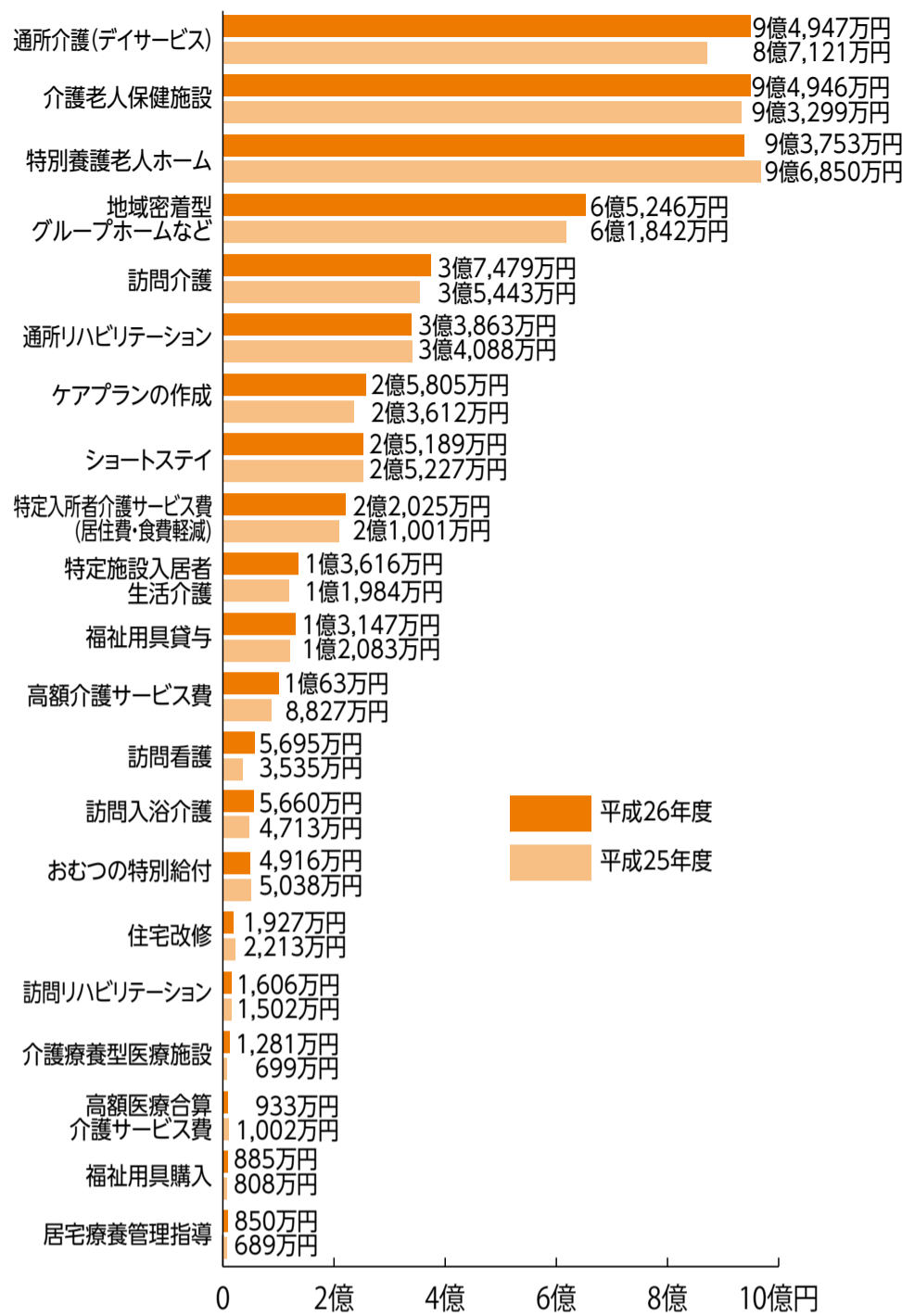
小見川乗合タクシー 利用状況 (平成25年10月1日～平成27年7月31日) ■利用者 延べ9467人 (小見川中央地区365人 東地区154人 南地区102人) ■利用者 延べ9467人 1日平均利用者数21・2人 ◆男性：23%、女性：77% ◆40歳代以下：12% 50歳代：9% 60歳代：11% 70歳代：35% 80歳以上：33%

10月から 小見川乗合タクシーを 本格運行へ切り替えます

企画政策課 ☎(50)1206



グラフ② 介護サービス種類別給付費



## 家族介護教室

高齢者福祉課 ☎(50)1208

知っているのと得する介護の方法やコツが学べます。介護している家族の人、介護に関心のある人が対象です。

【小見川教室】 小見川保健センター（いぶき館内1階）

◇10月7日(水) 栄養と介護食の上手な使い方、排せつに関する介護

◇10月8日(木) リンパセラピーと介護体験談

【佐原教室】 佐原保健センター1階

◇10月29日(木) 高齢期のお口のケアと歯磨きのコツ、排せつに関する介護

◇10月30日(金) リンパセラピーと介護体験談

■時間 各会場13時30分～15時30分

■定員 各会場20人（先着順）

■参加費 無料

■持物など 飲物、大きめのバスタオルまたはヨガマット、動きやすい服装

■申込 10月6日(火)までに、電話または窓口で申し込みください

